



喜多方東高校  
進路だより

Creating the Future seasonⅢ

～ 未来をつくる ～

第8号

2020.11.30

## 校内企業説明会開催—2年生

11月16日(月)5、6校時に会津管内の事業所の方をお招きし、校内企業説明会を実施しました。昨年までは2年生の7月にインターンシップを実施していたのですが、新型コロナウイルスの影響で実施できず職業についての情報を得る機会が失われたことから、少しでも職業や企業の理解に繋がればと考え、ハローワークに協力いただき計画しました。

今回参加くださったのは、「会津日本無機(株)」「生活協同組合コープあいづ」「高遠工業(株)喜多方工場」「一般財団法人 竹田健康財団」の4事業所です。1事業所20分の短い説明時間でしたが、「会社概要・業務内容」「高卒生の仕事内容」「企業が求める人物像」「在学中に取り組むこと」について、パワーポイントや動画を用いて大変分かりやすくお話をいただきました。その後、質疑応答の時間が設けられ、塚野翼さん、目黒暖乃さん、

蛭原雄大さん、恒吉朋哉さんの4名が「仕事上大変なこと」「接客で心がけていること」「取得できる資格の種類」等について質問をし、各事業所の方が丁寧に答えてくださいました。最後に鈴木七海さんが代表してお礼の言葉を述べ閉会となりました。

従来、修学旅行という2年生最大の学校行事後は「3年0学期」と称され、本格的に進路活動に向かう重要な節目となります。コロナ禍で修学旅行が中止になった今年度は、この企業説明会が具体的に進路を考える契機になったようで、生徒の皆さん全員が、メモをとりながら事業所の方の説明を真剣に聴いていました。ハローワークの生徒アンケートには、9割以上の方が「説明会がとても役に立った」「企業の方の話がとてもわかりやすかった」と回答しており、自由記述の欄にも「機械系は自分に向いていないと突き放していたが、話を聞いて、まず現場を知ることが大事だと気づいた。」「進路決定の参考になった。」「進



学希望だが、就職ということを考えるいい機会になった。」等の感想があり、有意義な時間を過ごすことができた様子がうかがえました。また、事業所へのアンケートでは、4事業所の方全員が「メモをとりながら熱心に聞いてくれてよかった。」と好意的な回答をしてくださいました。最後に、4事業所それぞれに対する感想の一部を紹介します。



★「会津日本無機(株)」

「DAIKIN」グループの企業として私達の日常に欠かせないスマホの半導体や感染症対策機器を製造し世界に貢献していることに驚いた。

★「生活協同組合コープあいづ」

コープは普通のスーパーだと思っていたが、それ以外にも食の安全・福祉・環境等に組合員とともに取り組み、暮らしに関わる課題を考えていることを知ることができた。

★「高遠工業(株)喜多方工場」

iPS細胞を作製した山中教授が使用している最新型生物顕微鏡を生産していると聞き驚いた。普通高校出身の女性が活躍している(東高の先輩)ことも魅力だと思った。

★「一般財団法人 竹田健康財団」

医療系志望なので、地域医療支援病院である竹田総合病院のことを現役の方から直接聞くことができて本当によかった。

## 第2回進路ガイダンス実施—1、2年生

### ●1年生

11月13日(金)6校時目にNSGカレッジ・リーグの鈴木弘明氏をお迎えし、「生き方の授業～目の前の事に挑戦し本気で取り組もう!～」という演題で講演いただきました。まず5つの質問が示され、それぞれの答えのヒントをお話いただきました。「人生の原点の一つは高校。高校でがんばることで長い人生を乗り越えられる。」という言葉が大いに励みになったようです。



### ●2年生

11月9日(月)6校時目に「自己PR文の作成について」という演題で第一学習社の須田修氏に講演いただきました。今回は、添削された自己PR文を書き直す際の留意点について具体的にご指導いただくというものでした。自己PR文で押さえない4つのポイント(長所・理由・道のり・抱負)を確認し、適切な段落構成を考えて書くという流れをわかりやすく説明いただきました。

